



CAMP NEWS

2019
07

2019.07.26.-07.29.

ファミリーキャンプ



参加家族みんなで、見晴の丘までハイキング。達成感いっぱい、良い顔をしています！カメラマンの掛け声「そらぶちいい～」で、より一層、笑顔な1枚になりました。

今回の
ベストショット



7/26日（金）～29日（月）には、東京から5家族を招待した3泊4日のファミリーキャンプが開催されました。このキャンプは、東京・八王子にある、特別支援学校の先生たちが運営しているNPO「地球冒険学校準備会」の全面協力での実施。普段は、先生たちが、学校で出会った、生徒たちと、様々な楽しい非日常イベントをしているのですが、5年ぶりに、そらぶちキッズキャンプへやってきました！馬や森も活躍しましたが、お風呂も大盛り上がり。3泊4日の間、それぞれの家族のチャレンジ・冒険をしてくださいました。

つられて 笑顔



もう、緊張しすぎて真顔だった参加者も、少しずつ慣れてきたのか、そばにいる大きなスタッフの安心感からなのか、とびっきりの笑顔に。動物は苦手と心配していた大人も、それにはビックリ！つられてみんな笑顔になっていました。セラピー馬たちが起こしてくれた魔法に「このまま馬も東京に来てくれたらな…」と静かなつぶやきが聞こえました。

みんなで 登ったよ



ちょっと、そこ（見晴の丘）までハイキング。意気揚々と、頂上目指して、さあ出発です！ところが、小さな丘に見えて、それが意外としんどかったりもします…「やめときゃよかった」と、息を切らす声も聞こえたものの、集合写真の、あの笑顔！小さな丘で、大きなチャレンジがたくさんうまれました。

ファミリーキャンプの日程



《保護者》

参加者の感想



自分からチャレンジ

キャンプ場に着くまでは「知っている友達もいないし、馬もこわいし…」と、不安な様子でしたが、着いたら別人のように。普段はなかなか経験することが難しいことにもチャレンジし、たくさんの人と自分から話しかけ、楽しんでいる姿を見られて本当に良かったです。子どもだけじゃなく、大人も楽しめるそらぷちキッズキャンプが大好きです。

今までの ごほうび・ギフト

きょうだいに、同じ楽しみ、同じ喜びを共有させることが年々難しくなっているなか、バリアフリーの環境や一緒に思いっきり遊んでくれるスタッフなど…親にとっては、今までの頑張りの「ごほうび・ギフト」のように感じました。そして、焦って時間との競争で日常を過ごしている感覚を忘れさせてくれる、全てを包み込んでくれるやさしい時間の流れに、子どものおかげでつながれた、そらぷちの存在を、また愛おしく感じられる時間となりました。

一人一人が主人公

全てにおいて、最高の体験でした。一人一人が主人公になれる遊びや、スタッフのみなさんも一緒に楽しんでもくれたことも、とても良かったです。また、馬ふれあいでは、あえて手は出さずに、子どもの力を引き出そうと見守ってくれたことも、とてもうれしかったです。周りと同じように生活しようとする、頑張ることを強いられる場面が多くある中で、日々の緊張を忘れ、心から楽しむことが出来ました。おかげで、力の抜き方を思い出すことができました。一生の内に何度も経験できないような素敵な体験を力に、また日常を送っていこうと思います。

1日目 7月26日(金) 雨	
午前	移動
午後	開村式
食事	夕食：ウェルカムディナー
2日目 7月27日(土) 曇り	
午前	馬アクティビティ
午後	芝生で遊ぼう
食事	朝食：ホットドック 昼食：ラーメン屋台 夕食：和食  (鮭のちゃんちゃん焼き他)
3日目 7月28日(日) 晴れ	
午前	森探検・葉っぱスタンプ
午後	自然浴
食事	朝食：和食 (さんまの生姜煮他) 昼食：プレーランチ 夕食：カレーライス 
4日目 7月29日(月) 曇り	
午前	移動
食事	朝食：パン&スープ